

映画作品による
輪島の場所イメージについての一考察

12010012 石崎柚菜

はじめに

映画を分析してイメージや景観を明らかにする研究

関口ほか(1997)による現代映画における地下シーンの状況とその効果についてKJ法を用いて空間のイメージについて分析する研究

浅野(2003)による信州上田の景観資源について映画の画面構図やシーンのカット数を分析した研究

→どちらも都市景観整備やまちづくりに役立てるものであり、地理学として土地のイメージを研究する分野とは異なる側面を持っている。

はじめにー先行研究

- 安島・上垣(1992)
- 映画におけるフロリダのリゾートイメージについて会話や映像から解釈し分析する研究をした。同研究は研究資料としての映画の意義について、作者の眼を通して映画の中に定着された場所のイメージは、不安定な個人意識に対して、安定的で慣性の大きい「集団表象」としてみることができるとした。
- 大石(2005)

北海道をロケ地として撮影された映画による北海道の表象について研究

北海道の特殊性を表象する映画とその特異性を表象する映画に分類して論を展開した。

→映画から土地の表象を考察する手立てとして分類や着眼点が必要だとわかる。

輪島市について

- 面積426.32km², 人口24608人, 世帯数10208戸
(2020年国勢調査)

石川県能登半島の北西に位置

- 産業 観光・漁業
輪島塗・朝市・千枚田などの観光資源



研究目的・方法

- 目的

輪島の映画を対象にふるさとの表象について検討することで時代による社会背景と輪島の表象について明らかにする

方法

輪島フィルムコミッションの輪島ロケ実績9作品(鑑賞可能なもの)

→舞台設定と輪島の表象に着目して整理する

輪島の社会背景を基に時代区分しふるさとの時代変化を論じた重岡(2012)を参考に考察する

輪島の映画や先行研究からふるさとの表象について実証

輪島および映画を事例として扱う理由



①輪島市観光課による輪島フィルムコミッションが存在する

→輪島市が映画制作を利用して観光PRに取り組む目的があることがFCの存在意義からも考えられる

→FCが観光客の増加や地域活性化を目的とする

②世界農業遺産に登録された地域である→農村景観の評価

(2011年6月に日本初)

③ロケ地のイメージを読み取り、再構成した疑似的イメージ=映像はテキストとしての意義を失っていない(安嶋・上垣,1992)

→映画は土地の表象を読み取るテキストとして有効である

「ふるさと」とは

- 坪井(1986)による3つの型

第一は村や町に定住して生活する者たちがその生活圏を故郷と認識するもの、

第二は生まれ育った村や町から離れて移住し、新しい土地に定住した者が認識する故郷で、距離的に離れた生まれ故郷である。

第三は新しい移住地に定住を志した人たちによって、その移住先が次世代の者たちに認識される故郷となる場合

- 石井(2007)

国鉄のキャンペーンであったディスカバー・ジャパンが「伝統的な日本の風景」＝「日本人のふるさと」という「風景」の発見と、自分は何者かという「私」の発見を結びつけた

人びとの「ふるさと」へのノスタルジアを、アイデンティティの探求に結びつけた。

「ふるさと」とは

ふるさとの時代変化についての先行研究

重岡（2012）近年のふるさとの語られ方の変化について
出郷者のふるさと（農村から都市への人口移動）→観念化したふるさと
（農村への望郷、農村観）→希望化されたふるさと（多様な、また都市から見た農村）の三画期の変化がある

「ふるさと」は広義と前提し考察を進める

映画の整理観点について

- 輪島が作品で担う舞台設定
- 社会背景と映画内の特徴的演出・設定の関連（文化、工芸など）

輪島をロケ地とした10作品（分析は9作品）と舞台設定

No.	公開年	作品名	監督	主演	舞台設定	輪島の役柄
1	1957年	忘却の花びら	杉江敏夫	小泉博、司葉子	-	-
2	1964年	執炎	蔵原惟繕	浅丘ルリ子	鳥取県因幡	雪が降り間垣のある日本海そばの村
3	1976年	君よ憤怒の河を渉れ	佐藤純弥	高倉健	輪島	容疑者の出身地
4	1995年	幻の光	是枝裕和	江角マキコ、浅野忠信	輪島	主人公の嫁ぎ先、再婚相手の地元
5	1999年	千年旅人	辻仁成	豊川悦司、大沢たかお、yuma	架空の海辺そば	少女と祖母が住む民宿
6	1999年	皆月	望月六郎	奥田瑛二、吉本多香美	輪島	主人公の妻の駆け落ち相手の地元
7	2006年	釣りバカ日誌17あとは能登なれハマとなれ！	朝原雄三	西田敏行、三國連太郎、石田ゆり子	輪島	ヒロインの地元
8	2007年	腑抜けども、悲しみの愛を見せろ	吉田大八	佐藤江梨子	架空の農村	姉が帰省する地元
9	2008年	能登の花ヨメ	白羽弥仁	田中美里	輪島	主人公の婚約者の地元
10	2017年	追憶	降旗康男	岡田准一	輪島	主要登場人物の幼少期を過ごした土地

(輪島FCロケ実績より筆者作成)

7/10作品で輪島は生まれの「故郷」として表象される

社会背景と特徴的演出
について

執炎(1964)：間垣の里が登場

君よ憤怒の河を渉れ(1976)：刑事の主人公が容疑者
夫婦のルーツを探しに輪島へ

登場は一部のみ、秘境のイメージ
→輪島の表象は観光のイメージが影響



上大沢町の間垣の里 輪島FCより引用

1950年後半～1974年

第一次・二次能登観光ブームによる

能登の最果て・秘境・半島のイメージ 岡本ら(2005)

幻の光(1995)：大阪から主人公が輪島へ再婚のため嫁ぐ→輪島での暮らしは穏やかに描かれる
千年旅人(1999)：輪島として表象されない。海辺の民宿での4人の人間模様を主題とする
皆月(1999)：東京から主人公の妻を探しに輪島へ 妻が見つかり輪島の崖

日本にフィルムコミッションが誕生する前の時代

都市と対置して輪島が登場→この時期の輪島は都会からみた農村が希望化されたふるさととして表象されている

釣りバカ日誌17あとは能登なれハマとなれ！(2006)：祭り、
輪島塗、朝市が登場

腑抜けども、悲しみの愛を見せろ(2007)：架空の農村、法事
として姉が帰省してくる

能登の花ヨメ(2008)：キリコ祭り、震災復興、輪島塗が登場

輪島FC2014年設立

追憶(2017)：主要登場人物3人の幼少期に間垣の里、富山と合
わせてロケ

2000年にジャパンフィルムコミッションが誕生→日本各地でFCが設立される
輪島はその時代から文化と共に表象されるようになった
映画制作に自治体や地元企業が協力する流れが生まれた
→映画の多様化で観光PRの色が強まる

補足として

門前町観光ガイドのホームページ

「能登半島・輪島市の心のふるさと「禅の里・門前町」」
→輪島市の観光分野としても、「ふるさと」イメージが存在するといえる

石井(2007)

多様な言説・表象の積み重ねが、固有名詞を持った地方農村を「日本民族の原風景」「日本人の心のふるさと」という抽象的なイメージとして織り上げていった。

→映画の輪島は生まれの故郷設定/農村表象が積みかさなることで「ふるさと」を表象するようになったのではないか

考察・おわりに

- 映画の舞台設定の観点から整理すると、輪島は生まれの「ふるさと」としての表象があることが明らか
- 輪島 = 「ふるさと」のイメージは表象の蓄積により定着しつつあるといえる
- 社会背景の時代変化にともなって輪島の表象する「ふるさと」の内実が変化している

参考文献

- 浅野純一郎 2003. 映画作品を通して見た信州上田の景観資源の特色～映画ロケ地としての実績を生かした都市景観整備に関する基礎的研究その1～. 日本建築学会計画系論文集568:85-92.
- 石井清輝 2007. 消費される「故郷」の誕生:戦後日本のナショナリズムとノスタルジア. 哲学 117:125-156.
- 内田順文 1987. 地名・場所・場所イメージ—場所イメージの記号化に関する試論—. 人文地理 39-5.
- 内田順文 1989. 軽井沢における「高級避暑地・別荘地」のイメージの定着について. 地理学評論62A-7:495-512.
- 大石和久 2005. 北海道と映画—北海道の表象とそのアイデンティティ—. 開発論集第75号:49-63.
- 岡本紀雄・敷田麻実 2005. 能登観光ブームの分析と現状の能登交流事業の課題. 日本観光研究学会全国大会学術論文集20巻:153-156.
- 関口佳司・北村眞一 1997. 現代映画における地下空間イメージの分析. 都市計画論文集32巻:307-312.
- 坪井洋文 1986. 故郷の精神誌. 谷川健一編『日本民俗文化体系第12巻 現代と民俗—伝統の変容と再生—』297-308, 小学館.
- 中谷哲弥 2007. フィルム・ツーリズムに関する一考察—「観光地イメージ」の構築と観光経験をめぐって—. 奈良県立大学研究季報18:41-56.
- 中村 裕 2003. 『図説輪島の歴史編纂専門委員会編『図説 輪島の歴史』』北國新聞社.
- 成田龍一・藤井淑禎・安井眞奈美2000. 『故郷の喪失と再生』青弓社
- 重岡徹. 2012. 最近 100 年間の「ふるさと」の語られ方-人間の生きる原点としての「ふるさと」による農業・農村再生への展望. 農村計画学会誌, 31(3), 457-462.

- 安島博幸・上垣智弘 1992. 映画によるフロリダのリゾートイメージの解説. 都市計画論文集27:529-534.
- 門前町観光協会 門前町観光ガイドホームページ<https://monzen-kanko.com/> (最終閲覧日: 2024年1月22日)